

# 第77回(平成30年度)全国産業安全衛生大会 開催のお知らせについて

平成30年度は、第77回全国産業安全衛生大会として、神奈川県横浜市で開催いたします。ご参加をお待ち申し上げます。また、研究(事例)発表も募集いたしますので、ふるってご応募くださいますようお願い申し上げます。

- 開催期間 ● 平成30年10月17日(水)～10月19日(金)
- 開催地 ● 神奈川県横浜市
- 会場 ● 17日 総合集会 横浜アリーナ  
18日、19日 分科会 パシフィコ横浜、  
大さん橋ホールほか
- 主催 ● 中央労働災害防止協会
- 協力 ● 公益社団法人神奈川労務安全衛生協会
- 同時開催 ● 緑十字展2018 パシフィコ横浜

## ● 平成29年度年末年始無災害運動標語、平成30年年間標語が決まりました!

中災防では、毎年、働く人の安全と健康をめざし、労働災害のない安全で快適な職場づくりを呼びかける標語を公募していますが、「平成29年度 年末年始無災害運動標語」と「平成30年 年間標語」を次の作品に決定しました。

### ◆平成29年度年末年始無災害運動標語

実施期間：平成29年12月15日～平成30年1月15日

**異常なし！ ダブルチェックで念入りに 年末年始もゼロ災害**

### ◆平成30年年間標語

実施期間：平成30年1月～12月

**健康な心と体で安全作業 目指すは笑顔の無災害**

# 第77回全国産業安全衛生大会(in横浜)

## ●●● 研究発表募集のご案内 ●●●

中央労働災害防止協会(中災防)では、標記大会を平成30年10月17日(水)～10月19日(金)までの3日間、神奈川県横浜市において開催いたします。

本大会では、下記の要領に基づいて事業場等から、労働安全衛生についての研究(事例)発表を募集いたします。多くの方のご応募をお待ちしております。

## 研究発表募集要項

### ① 応募要件

次の要件を満たす研究(事例)発表とします。

- (1) 事業場等における安全衛生についての研究成果や改善事例等で、企業の安全衛生水準の向上に寄与し、広く全国に紹介することが適当と思われるもの。
- (2) 活動の成果や改善結果に限らず、そのプロセスにおいて工夫した点、苦労や失敗、振り返り、今後の展望等を含めた発表であること。
- (3) 過去の全国産業安全衛生大会や、中災防の定期刊行物等で、同一の発表がなされていないもの。
- (4) 所属長等から応募の承認を受けたもの。

### ② 応募区分

該当する番号を別紙応募用紙の応募区分欄に記入して下さい。なお、同一事業場から、同一応募区分での複数応募をすることはできません。※以下の●印は、発表の例を示しています。

- (1) 労働安全衛生マネジメントシステム／リスクアセスメント
  - 労働安全衛生マネジメントシステムの導入・定着の事例
  - 企業におけるリスクアセスメント事例
  - 日常的な安全衛生活動(小集団活動、KY活動、ヒヤリハット活動、5S活動、改善提案制度等)がリスクアセスメント活動にもたらす効果 など
- (2) 化学物質管理
  - 化学物質に関するリスクアセスメントによる健康障害防止、爆発火災防止の事例等
  - SDS(安全データシート)を活用した化学物質管理の事例 など
- (3) 機械・設備等の安全
  - 機械・設備に関するリスクアセスメント事例

- 機械・設備の安全対策(機械包括安全指針に沿った保護方策実施の取組)や残留リスク対策の事例 など
- (4) 安全管理活動
    - 安全管理、職場安全活動の推進事例
    - 作業方法、作業手順等の改善事例 など
  - (5) 安全衛生教育
    - 企業内における安全衛生教育、安全(危険)体感教育の事例
    - RSTトレーナーによる職長教育
    - 派遣・請負の安全衛生教育の事例
    - 大学での安全衛生教育の事例 など
  - (6) 中小企業における安全衛生対策
    - 安全衛生管理体制の整備、活動の活性化等の事例
    - 集団(工業団地、事業協同組合、商工会、安全衛生協力会等)、地域等で進める安全衛生活動の事例 など
  - (7) ゼロ災運動
    - 全社一丸となってゼロ災運動を推進している事例
    - KYTや指差し呼称を日々の作業の中で展開している事例 など
  - (8) 交通安全
    - 構内・構外の交通事故防止対策事例
    - 業務中・通勤時の安全運転対策 など
  - (9) 労働衛生管理活動
    - 職場の作業環境管理、作業管理及び健康管理に関する事例
    - 受動喫煙防止対策に関する事例
    - 熱中症予防対策に関する事例 など
  - (10) メンタルヘルス／健康づくり
    - 職場の健康づくり活動(健康経営<sup>※</sup>、THPなど)に関する事例
- ※「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。
- 生活習慣病対策に関する事例

- 職場のメンタルヘルス対策に関する事例
  - メンタルヘルス不調者の職場復帰支援に関する事例
  - 事業場における治療と職業生活の両立支援に関する事例
  - 働き方改革に関する事例 など
- (11) 第三次産業における安全衛生活動
- 小売業における安全衛生活動の事例
  - 社会福祉施設における安全衛生活動の事例
  - 飲食店における安全衛生活動の事例 など
- (12) 企業における防災・震災対策、危機管理
- 職場の防災・震災対策事例
  - 事業継続計画(BCP)事例
  - パンデミック対策事例 など
- (13) 海外における安全衛生活動
- 海外関連事業場における安全衛生活動の事例 など
- (14) その他
- 高齢者及び女性従業員など多様化する雇用形態における職場の安全衛生対策の事例
  - ヒューマンファクター(人間特性)に関する研究 など

※応募区分は、分科会を示すものではありません。

### ③ 応募方法

別紙の応募用紙に必要な事項を記入し、さらに、発表内容をA4判用紙1枚に横書き800字程度に、成果や改善結果に限らず、そのプロセスにおいて工夫した点、苦労や失敗、振り返り、今後の展望等をまとめたものを添付して、下記⑦の応募先(大会事務局)あて送付してください。受付は郵送のみとさせていただきます。

### ④ 締切り

平成29年12月22日(金)当日消印有効

### ⑤ 審査及び審査結果の通知

審査結果(採用・不採用)については、中災防による審査の上、平成30年3月下旬までに通知いたします。なお、審査経緯の照会には応じられませんのであらかじめご了承ください。

### ⑥ その他注意事項

- (1)採用された研究発表は、平成30年10月18日(木)または19日(金)のいずれかの日に発表していただきます。なお、発表する分科会及び日時の指定はできません。
- (2)発表者は、1名とさせていただきます。
- (3)発表時間は質疑応答を含め20分を予定しています。
- (4)発表方法は、口頭発表とポスターセッション(期間中、発表内容をまとめたポスターを掲示し、決められた時間に他の参加者に対し、説明・質疑応答を行う形式。)があります。
- (5)視聴覚機器等の使用条件は後日発表者へご連絡いたします。
- (6)発表者は、3,000字程度の発表原稿を大会事務局あて提出していただきます。なお、発表原稿の記載要領は大会事務局より後日発表者へご連絡いたします。提出いただいた発表原稿は返却いたしません。
- (7)発表原稿に係る著作権は、中災防に帰属するものとし、発表原稿は当日配布の「全国産業安全衛生大会研究発表集」に掲載するほか、中災防の安全衛生情報として使用させていただきます。
- (8)発表者の旅費等につきましては、発表者等それぞれのご負担となりますので、あらかじめご了承ください。
- (9)ご記入いただいた個人情報につきましては、中災防が責任を持って管理し、研究発表にかかる審査において使用するほか、研究発表決定の場合は、大会案内書、大会プログラム及び研究発表集に掲載いたします。

### ⑦ 応募先・問合せ先

中央労働災害防止協会 教育推進部  
 イベント事業課(大会事務局)  
 〒108-0014 東京都港区芝5-35-2  
 TEL 03-3452-6402  
 FAX 03-5443-1019  
 大会メールアドレス: taikai@jisha.or.jp

# 第77回全国産業安全衛生大会 研究発表 応募用紙

平成 年 月 日

応募区分(1)～(14)のうち該当する応募区分の番号をご記入ください。

研究発表演題名 (40字以内)			
発表者	ふりがな 事業場名		業種
	事業場所在地	〒	労働者数
		TEL ( ) FAX ( )	名
		E-Mail (必ずご記入下さい)	
連絡担当者	ふりがな 所属・役職名		会員区分 <input checked="" type="checkbox"/> を付けてください
	ふりがな 氏名		中災防賛助会員 <input type="checkbox"/> 一 般 <input type="checkbox"/>
応募承認者	事業場名		
	事業場所在地	〒	
	所属・役職名	TEL ( ) FAX ( )	
	ふりがな 氏名	E-Mail (必ずご記入下さい)	
承認者事業場名 所属・役職名 氏名			印
研究発表要旨			
採用された研究発表は、要旨を案内書に掲載いたします。活動に至ったきっかけから、工夫した点や苦労した点等を含めた取り組み、成果等を120字～132字の範囲でまとめてください。 「である」調でお書きください。			
			121
			132
発表方法	1. 口頭による研究発表(従来どおり) <input type="checkbox"/> ご希望の発表方法に <input checked="" type="checkbox"/> を付けてください。 2. ポスターセッション <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> がない場合は、口頭による研究発表とさせていただきます。		
ご記入いただいた個人情報につきましては、当協会が責任を持って管理し、全国産業安全衛生大会で発表いただく際の円滑な運営のために使用いたします。また、当協会が運営する教育研修等のご講演依頼等をさせていただく際に使用することがありますが、その使用に同意していただけない場合には、 <input type="checkbox"/> にチェックマークをご記入ください。 <input type="checkbox"/>			

\*この用紙に、発表内容を800字程度にまとめたものを添付してください。

\*この応募に関して、中災防正会員の推薦を受けた方は、以下の事項をご記入ください。

推薦団体名

推薦団体代表者名

印